

# 日本沙漠学会 2016 年 第 27 回学術大会プログラム

場所: 鳥取大学乾燥地研究センター

〒680-0001 鳥取市浜坂 1390 <http://www.alrc.tottori-u.ac.jp/japanese/guide>

## 大会概要

期日: 2016 年 5 月 28 日(土)~5 月 29 日(日)

場所: 鳥取大学乾燥地研究センター

総会・公開講演会・研究発表会 : 多目的室

ポスター発表会 : インターナショナル・アリド・ラボ

理事会 : 会議室(本館 2F)

## プログラム概況

5 月 28 日 (土)		5 月 29 日 (日)	
08:20~09:00	受付	09:00~10:00	研究発表会・セッション 3
09:00~09:15	開会式	10:00~10:10	休憩
09:15~10:15	研究発表会・セッション 1	10:10~11:10	研究発表会・セッション 4
10:15~10:20	休憩	11:10~11:15	休憩
10:30~11:30	研究発表会・セッション 2	11:15~11:45	学会賞記念講演
11:30~12:30	昼休み	11:45~11:50	閉会式
12:30~13:30	ポスター発表コアタイム	11:50~12:50	昼休み
13:30~14:30	総会	12:50~17:30	エクスカージョン
14:40~18:10	公開シンポジウム		
18:30~20:00	懇親会		

## 参加費

大会参加費 日本沙漠学会会員 : 4,000円  
学生会員 : 2,000円  
会員以外 : 6,000円  
(事前登録者については予稿集 1 冊含む)  
予稿集 1 冊 2,000円  
公開シンポジウム 無料

## 日本沙漠学会 第 27 回学術大会実行委員会

実行委員長 : 藤巻晴行(鳥取大学)  
実行委員 : 安 萍, 黒崎泰典, 齊藤忠臣, 清水克之, 安田 裕(鳥取大学)  
連絡先 : 齊藤忠臣(鳥取大学)

〒680-8553 鳥取市湖山町南 4 丁目 101 番地  
鳥取大学農学部  
TEL: 0857-31-5391  
E-mail: jaals2016t@gmail.com

懇親会費 : 一人 3,500円(学生会員 2,000円)  
懇親会会場 : 鳥取大学乾燥地研究センター・インターナショナル・アリド・ラボ

**【1日目】口頭発表:2016年5月28日(土)午前**

セッション1 (9:15~10:15) 座長:石川祐一(秋田県立大)			
NO	時刻	題 目 (○は発表申込者)	頁
001	09:15-09:30	<b>1963年以降の水稻冷害の特徴と2016年の冷害予測</b> ○真木太一 九州大学名誉教授・北海道大学大学院農学研究院	10
002	09:30-09:45	<b>2013年3月の三宅島・御蔵島での液体炭酸人工降雨実験のシミュレーション</b> ○真木太一 <sup>1</sup> , J.V. Ratnam <sup>2</sup> , 守田 治 <sup>3</sup> , 鈴木義則 <sup>4</sup> , 脇水健次 <sup>5</sup> , 西山浩司 <sup>6</sup> <sup>1</sup> 九州大学名誉教授・北海道大学大学院農学研究院, <sup>2</sup> 海洋研究開発機構, <sup>3</sup> 福岡大学環境未来オフィス, <sup>4</sup> 九州大学名誉教授, <sup>5</sup> 九州大学農学研究院, <sup>6</sup> 九州大学工学研究院	12
003	09:45-10:00	<b>日本における局地環境による黄砂等大気粒子状物質に及ぼす影響の観測</b> ○ <sup>1</sup> 杜明遠, <sup>2</sup> 梁乃申, <sup>3</sup> 脇水健次, <sup>4</sup> 真木太一 <sup>1</sup> 農研機構農業環境変動研究センター, <sup>2</sup> 国立環境研究所, <sup>3</sup> 九州大学, <sup>4</sup> 北海道大学	14
004	10:00-10:15	<b>小型 UAV を用いた砂丘地表面の3次元モデル作成と地下水探査</b> ○齊藤忠臣 <sup>1</sup> , 西本貴之 <sup>2</sup> , 河合隆行 <sup>3</sup> , 福岡幸司 <sup>1</sup> , 猪迫耕二 <sup>1</sup> , 安田 裕 <sup>4</sup> <sup>1</sup> 鳥取大学農学部, <sup>2</sup> 鳥取大学大学院農学研究科, <sup>3</sup> 新潟大学災害・復興科学研究所, <sup>4</sup> 鳥取大学乾燥地研究センター	16
休憩: 10:15-10:30			

**【1日目】口頭発表:2016年5月28日(土)午前**

セッション2 (10:30~11:30) 座長:渡邊三津子(奈良女子大学共生科学研究センター)			
NO	時刻	題 目 (○は発表申込者)	頁
005	10:30-10:45	<b>データ不足条件下における3D地下水モデルの開発:アフリカの角ジブチ共和国 Ambouli 水域</b> ○Fadoumo A. MALOW <sup>1</sup> , 島田沢彦 <sup>1</sup> , 関山絢子 <sup>1</sup> , 豊田裕道 <sup>1</sup> , 寄立徹 <sup>2</sup> , 森康二 <sup>3</sup> <sup>1</sup> 東京農業大学, <sup>2</sup> オリエンタルコンサルタンツグローバル, <sup>3</sup> 地圏環境テクノロジー	18
006	10:45-11:00	<b>モンゴルステップにおける長期的な植物種組成変化の把握</b> ○鈴木康平 <sup>1</sup> , Tsagaanbandi Tsendeekhuu <sup>2</sup> , Radnaakhand Tungalag <sup>2</sup> , 上條隆志 <sup>3</sup> , 篠田雅人 <sup>1</sup> <sup>1</sup> 名古屋大学大学院環境学研究科, <sup>2</sup> モンゴル国立大学, <sup>3</sup> 筑波大学生命環境系	20
007	11:00-11:15	<b>早生ヤナギによる砂質土壌荒廃地の有効利用に関する研究(第2報)</b> ○石川祐一 <sup>1</sup> , 佐藤萌 <sup>1</sup> , 矢吹幸子 <sup>1</sup> , 杉本英夫 <sup>2</sup> , 早川敦 <sup>1</sup> , 日高伸 <sup>1,3</sup> <sup>1</sup> 秋田県立大, <sup>2</sup> (株)大林組技術研究所, <sup>3</sup> 現(財)日本土壌協会	22
008	11:15-11:30	<b>乾季と雨季におけるヒトコブラクダ (Camelus dromedarius) の行動パターンと餌資源の利用について</b> ○星野仏方 <sup>1</sup> , 森岡沙羅 <sup>1</sup> , 長谷川菜美 <sup>1</sup> , 今村薫 <sup>2</sup> , 石井智美 <sup>1</sup> , Ruslan Salmurzauli <sup>3</sup> , Sabyr Nurtazin <sup>3</sup> <sup>1</sup> 酪農学園大学, <sup>2</sup> 名古屋学院大学, <sup>3</sup> al-Farabi Kazakh National University	24
昼休み: 11:30-12:30			

**【1日目】ポスターセッション:2016年5月28日(土) 終日~5月29日(日)午前**

ポスターセッション・コアタイム: 12:30-13:30
------------------------------

**【1日目】総会及び学会賞授与式:2016年5月28日(土)午後**

総会及び学会賞授与式 13:30-14:30
------------------------

**【1日目】公開シンポジウム「砂漠化の歴史を編む」:2016年5月28日(土)午後**

公開講演会	題 目
挨拶: 14:40-14:50	<b>総司会挨拶</b> 山中典和(鳥取大学・乾地研センター・センター長)
14:50-15:10	<b>砂漠化の歴史を編む:趣旨説明</b> 篠田雅人(名古屋大学・大学院環境学研究科)

15:10-15:30	地中海東岸レヴァント地方の過去 20 万年間の水文変動を探る - ICDP 死海深層掘削プロジェクト (ICDP-DSDDP) 北川浩之 (名古屋大学・宇宙地球環境研究所)
15:30-15:50	文明の礎たる作物と家畜から見た人と自然のせめぎあい 辻本 壽 (鳥取大学・乾燥地研究センター)
休憩 : 15:50-16:00	
16:00-16:20	古代西アジアにおける農業の変遷 : 初期農耕集落期から都市出現期までのプロセス 有村 誠 (東海大学・文学部)
16:20-16:40	中東地域の古代および中世における農地の塩類化とその教訓 藤巻晴行 (鳥取大学・乾燥地研究センター)
16:40-17:00	アラル海流域における人間活動の変遷と塩類化 北村義信 (鳥取大学・乾燥地研究センター)
休憩 : 17:00-17:10	
コメント・総合討論 : 17:10-18:10	コメント・総合討論 (司会:山中典和) コメンテーター 縄田浩志 (秋田大学・国際資源学研究所): 西アジアの生業史の視点から 山中典和 (鳥取大学・乾燥地研究センター): 中国の砂漠化史の視点から

### 懇親会:2015 年 5 月 28 日(土)

18:30~ 鳥取大学乾燥地研究センター インターナショナル・アリド・ラボ
---------------------------------------

### 【2 日目】口頭発表:2016 年 5 月 29 日(日)午前

セッション 3 (09:00-10:00) 座長:鈴木伸治 (東京農業大学)			
NO.	時刻	題 目 (○は発表申込者)	頁
O09	09:00-09:15	乾燥地植林前後の水移動量評価予測に及ぼす降雨パターンの影響 ○三谷一太, 高橋優樹, 横佩おさむ, 菅沼秀樹, 小島紀徳, 成蹊大学理工学部	26
O10	09:15-09:30	西豪州乾燥地植林法の選定のための実証植林サイト内を想定した局所水移動解析 ○高橋優樹, 三谷一太, 菅沼秀樹, 小島紀徳 成蹊大学理工学部	28
O11	09:30-09:45	Na/Ca 長石からの土壌生成に及ぼす腐植物質による誘導作用 ○東 晃司 <sup>1</sup> , 武田 弘 <sup>2</sup> , 矢沢勇樹 <sup>1</sup> <sup>1</sup> 千葉工業大学大学院, <sup>2</sup> 東京大学理学系研究科	30
O12	09:45-10:00	微細気泡による塩類集積土壌の改良に関する基礎的研究 ○矢沢勇樹 <sup>1</sup> , 山口陽平 <sup>1</sup> , 大石真弓 <sup>1</sup> , 江口俊彦 <sup>2</sup> <sup>1</sup> 千葉工業大学工学部, <sup>2</sup> ㈱オーラテック	32
休憩 : 10:00-10:10			

### 【2 日目】口頭発表:2016 年 5 月 29 日(日)午前

セッション 4 (10:15-11:15) 座長:矢沢勇樹 (千葉工業大学)			
NO.	時刻	題 目 (○は発表申込者)	頁
O13	10:10-10:25	新疆ウイグル自治区における施設栽培立地の変化 ○古澤 文, 渡邊 三津子 片倉もとこ記念沙漠文化財団/奈良女子大学共生科学研究センター	34
O14	10:25-10:40	カザフスタン南部における青果物流通の実態 ○渡邊三津子, 古澤 文 奈良女子大学共生科学研究センター	36
O15	10:40-10:55	インド北西部における伝統的農具の記録保存とその活用 ○遠藤 仁 秋田大学国際資源学部 (人間文化研究機構 現代中東地域研究拠点研究員)	38

016	10:55-11:10	<b>沙漠の篤農家と地域社会</b> ○縄田浩志 <sup>1</sup> , 石山俊 <sup>2</sup> <sup>1</sup> 秋田大学国際資源学部, <sup>2</sup> 総合地球環境学研究所	40
休憩: 11:10-11:15			

**【2日目】学会賞受賞者記念講演:2016年5月29日(日)午前**

11:15-11:45	日本沙漠学会 学会賞 吉川 賢 会員 題名: 乾燥地における造林技術と生理生態学的研究に関する一連の業績	6
昼休み: 11:45-12:45		

**【2日目】エクスカージョン:2016年5月29日(日)午後(天候等により変更の可能性があります)**

エクスカージョン: 12:50- 鳥取大学乾燥地研究センター発, 鳥取空港・鳥取駅解散	
12:50-14:00 乾燥地研究センター施設見学&らっきょう掘り体験	
14:10-15:50 鳥取砂丘(砂丘ウォーク&砂の美術館)	
15:50-17:00 山陰海岸ジオパークツアー(浦富遊覧船 or 山陰海岸学習館)	

**【1日目】ポスターセッション:2016年5月28日(土)終日(コアタイム:12:30-13:30)~5月29日(日)午前**

NO.	題 目 (○は発表申込者)	頁
P-01	<b>日本-アフリカ大学連携ネットワーク:大学間ネットワーク構築によるアフリカ諸国との組織的学術交流推進に向けた取組</b> ○森尾貴広 筑波大学国際室	44
P-02	<b>フランスによるチャドの征服と植民地化</b> ○石山俊 総合地球環境学研究所	46
P-03	<b>ヨルダン国境シリア沙漠における人々の居住と生存 -シリア人難民の移動経路から-</b> ○佐藤麻理絵 日本学術振興会 (PD)	48
P-04	<b>農業政策による農地開発効果の評価 —モリタニア国・セネガル川河畔での社会調査—</b> ○丸山優樹 <sup>1</sup> , 岩崎えり奈 <sup>2</sup> , Bouya Ould Ahmed <sup>3</sup> , Cherif Ould Ahmed <sup>4</sup> , 入江光輝 <sup>5</sup> <sup>1</sup> 筑波大学生命環境科学研究科, <sup>2</sup> 上智大学, <sup>3</sup> ISET, Mauritania, <sup>4</sup> ISET, Mauritania, <sup>5</sup> 宮崎大学筑波大学生命環境科学研究科	50
P-05	<b>モンゴル国における馬乳および馬乳酒の地域差</b> ○河合隆行 <sup>1</sup> , 土屋竜太 <sup>2</sup> , バトユン・ツェレンプレフ <sup>3</sup> , 篠田雅人 <sup>4</sup> , 森永由紀 <sup>2</sup> <sup>1</sup> 新潟大, <sup>2</sup> 明治大, <sup>3</sup> 鳥取大, <sup>4</sup> 名古屋大	52
P-06	<b>スーダンにおけるメスキートの種子発芽の季節依存性</b> ○依田清胤 <sup>1</sup> , 辻 涉 <sup>2</sup> , 齊藤忠臣 <sup>2</sup> , 縄田浩志 <sup>3</sup> , 安田裕 <sup>4</sup> <sup>1</sup> 石巻専修大・理工, <sup>2</sup> 鳥取大・農, <sup>3</sup> 秋田大・国際資源, <sup>4</sup> 鳥取大・乾地研	54
P-07	<b>津波塩害農地の除塩および土壌修復技術に関する研究(その2) 栽培野菜の成分と土壌の理化学性</b> ○杉本英夫 <sup>1</sup> , 南條正巳 <sup>2</sup> , 菅野均志 <sup>2</sup> <sup>1</sup> 株式会社大林組技術本部技術研究所環境技術研究部, <sup>2</sup> 国立大学法人東北大学大学院農学研究科	56
P-08	<b>中国・洛恵渠灌区における作物転換に伴う水需給変化</b> ○清水克之 <sup>1</sup> , 石川敬 <sup>2</sup> , 吉岡有美 <sup>1</sup> , 北村義信 <sup>3</sup> <sup>1</sup> 鳥取大学農学部, <sup>2</sup> 鳥取大学農学研究科, <sup>3</sup> 鳥取大学乾燥地研究センター	58
P-09	<b>灌漑水量の違いがダイズの根系分布と収量に及ぼす影響</b> ○キルイ・サミエル・キプケモイ <sup>1</sup> , 渡邊文雄 <sup>2</sup> , 鈴木伸治 <sup>2</sup> , ヌリア・イリハム <sup>3</sup> <sup>1</sup> 東京農業大学大学院, <sup>2</sup> 東京農業大学地域環境科学部, <sup>3</sup> トヨタ紡織(株)	60
P-10	<b>西豪州荒漠地での大規模植林地帯の土壌化学性及び炭素固定における継続的評価</b> 酒井裕司 <sup>1</sup> , ○赤城亮太 <sup>2</sup> , 野澤雅 <sup>3</sup> , 庄司博紀 <sup>3</sup> , 小川顕 <sup>3</sup> , 平岡由圭 <sup>3</sup> , 菅沼秀樹 <sup>4</sup> , 加藤茂 <sup>4</sup> , 小島紀徳 <sup>4</sup> <sup>1</sup> 工学院大学先進工学部, <sup>2</sup> 工学院大学大学院化学応用学専攻, <sup>3</sup> 工学院大学工学部, <sup>4</sup> 成蹊大学理工学部	62
P-11	<b>ミャンマー中央乾燥帯における降雨変動 天水農業に対する影響</b> ○安田 裕 <sup>1</sup> , 河合隆行 <sup>2</sup> , Aung Din <sup>3</sup> , 神田道男 <sup>4</sup> , 藤村達夫 <sup>4</sup> , 平田経倫 <sup>4</sup> <sup>1</sup> 鳥取大学, <sup>2</sup> 新潟大, <sup>3</sup> Nature Lovers International, <sup>4</sup> MJET	64